

2025（令和7）年度入学試験問題

世 界 史

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で22ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下マーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の（例）のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

（例） ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

I 以下の史料A～Eを読んで、〔設問1〕～〔設問20〕に答えなさい。解答は解答欄 ～ にマークしなさい。なお、史料の引用に当たり一部を改変している。また、〔 〕は、引用した書籍による注釈である。

A タバリー『使徒たちと諸王の歴史』（10世紀はじめ）

彼（マンスール）はそれゆえに自ら出ていって、自分と軍隊の居所とし、都を建てる場所を選びに赴こうとした。（略）そして言うには、「ここは軍営地に相応しい場所である。このティグリス川は我々と中国との隔てをなくし、これによって海からの物品すべてが我々のもとに、またジャジーラやアルメニアまたその周辺からは食糧が至る（略）」⁽¹⁾₍₂₎。こうして彼はこの地に降り立ち、サラート運河周辺に軍営地を設営し、都のプランを定め、区画ごとに武将を配置した。

都は円形に形作られた。これは王〔カリフ〕が中央に座したときに、ある特定の場所が他の場所よりも王の近くにならないようにするためである。⁽⁴⁾₍₅₎

歴史学研究会編『世界史史料2』岩波書店、2009年、153頁。

〔設問1〕下線部(1)に関連して、史料Aが書かれた10世紀はじめの中国についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①安祿山と史思明が反乱を起こした。
- ②塩の密売人が黄巢の乱を起こした。
- ③朱全忠によって、唐が滅ぼされた。
- ④李白や杜甫などの詩人が活躍した。

〔設問2〕下線部(2)に関連して、「海からの物品」にはインドで産出・生産された物品が多数含まれていた。10世紀頃までの「海からの物品」の中で、インドで産出・生産された物品ではないものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ①胡椒^{こしょう} ②真珠 ③象牙 ④白磁 ⑤宝石

〔設問3〕下線部(3)に関連して、アルメニアは16世紀以降、オスマン帝国とイランのある王朝との勢力争いの舞台になった。16世紀から18世紀半ばまでイランに存続したこの王朝はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

- ①アケメネス朝 ②ササン朝 ③サファヴィー朝 ④サーマーン朝
⑤パフレヴィー朝

〔設問4〕下線部(4)に関連して、この都の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

- ①イエルサレム ②ダマスクス ③バグダード ④メッカ
⑤メディナ

〔設問5〕下線部(5)に関連して、カリフについての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- ①神の代理人として、ウンマの指導者となった。
②初代から第4代までは、ウンマの合意を得てその地位に就いた。
③預言者の後継者として、ムハンマドの子孫がその地位を世襲した。
④イスラームの教えを広め聖戦を実施する世俗的支配者の称号である。

B

※問題文Bについては著作権の関係により掲載できません。

中央ユーラシア学研究会 『内陸アジア言語の研究 X』
(歴史学研究会編 『世界史史料 4』 より)

〔設問 6〕 下線部(6)に関連して、フランチェスコ会が創設された場所の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 6 にマークしなさい。

- ①アッシジ ②アナーニ ③カノッサ ④パリ ⑤サレルノ

〔設問 7〕 空欄 7 に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 7 にマークしなさい。

- ①アンカラ ②タンネンベルク ③ニコポリス ④ニハーヴァンド
⑤ワールシュタット

〔設問 8〕 下線部(8)に関連して、ロシアが戦った戦争についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 8 にマークしなさい。

- ①ロシアは、18世紀初めにスウェーデンと戦い、バルト海に進出した。
②ロシアは、インドに進出しているイギリスを牽制^{けんせい}するため、1838年にアフガン戦争を起こした。
③ロシアは、オスマン帝国内のスラヴ民族の保護を口実として1853年にオスマン帝国に宣戦し、セルビアとブルガリアを独立させた。
④ロシアは、オスマン帝国内のギリシア正教徒の保護を口実として、1877年にフランスと共同でオスマン帝国に宣戦した。

〔設問9〕下線部(9)に関連して、モンゴル系部族とトルコ系部族をまとめて大モンゴル国を成立させたチンギス=ハンとその一族についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

9 にマークしなさい。

- ①チンギス=ハンはホラズム朝を瓦解させ、イル=ハン国を建てた。
- ②チンギス=ハンの子オゴタイは、金を滅ぼして華北を領有した。
- ③オゴタイの子モンケは、部族を解体して、支配下の遊牧民を千戸制のもとに組織した。
- ④オゴタイの子フビライは、弟のフレグを西アジアに派遣し、キプチャク=ハン国を建てさせた。

C ユグノーの商人ジャン=シャルダンによるペルシア（イラン）旅行（17世紀後半）の記録

ペルシア人はこの町⁽¹⁰⁾の大きさをうまく言い表すために、こんな一口話を作っている。ある商人の奴隷⁽¹¹⁾が稼ぎを着服して、持ち物を洗いざらい持って逃げ去り、町のいちばん遠くの地区に身を潜めると、そこで主人と同じ商売の店を始めたが、元の主人が何とか手がかりをつかむのに10年かかった、という話。この大都会には、キリスト教徒、ユダヤ教徒、イスラーム教徒、異教徒〔インドの宗教を信じる人々〕、⁽¹²⁾拝火教徒⁽¹³⁾といったあらゆる宗教を信仰する住民がいる。またここには、世界からきた貿易商が集まっている。

歴史学研究会編『世界史史料2』岩波書店、2009年、276-277頁。

〔設問10〕下線部(10)に関連して、「この町」とは、かつてイランを支配していたアッバース1世が16世紀末に都とした町を指す。この町の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **10** にマークしなさい。

- ①イスファハーン ②クテシフォン ③サマルカンド ④タブリーズ
- ⑤ホルムズ

〔設問11〕 下線部(11)に関連して、イスラーム世界の奴隷についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **11** にマークしなさい。

- ①農作業に従事する奴隷はライヤットと呼ばれ、土地に付随して売買対象になった。
- ②奴隷軍人はシパーヒーと呼ばれ、将軍や総督などを経て自立し、王朝を開く者もいた。
- ③奴隷の解放は善行とされ、解放された奴隷が将軍や総督などの要職につくこともあった。
- ④ムガル帝国では、ラージプートと呼ばれる奴隷出身者が官僚の一部を占めた。

〔設問12〕 下線部(12)に関連して、拝火教についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **12** にマークしなさい。

- ①火の神アグニを主神とし、今日もイランやインド西岸で信仰されている。
- ②一神教であり、神と一体化する経験をめざして清貧を守りつつ修行するよう説いた。
- ③世界を善神と悪神の戦いの場ととらえ、最後には善が勝利すると説いた。
- ④輪廻転生を信じ、善行を積みば転生したのちに最終的に輪廻を断ち切れるとした。

〔設問13〕 下線部(13)に関連して、この記述は、シャルダンが当時フランスで起きたある出来事の結果を嘆きつつ、それとは対照的なこの町の様子について説明したものである。フランスで起きたある出来事とはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **13** にマークしなさい。

- ①アルビジョワ十字軍の開始 ②サン＝バルテルミの虐殺
- ③ナントの王令の廃止 ④バステューユ牢獄襲撃 ⑤百年戦争の勃発

D 総督ベンティンクの 14 に関する覚書と 14 禁止法 (1829年)⁽¹⁵⁾

覚書： 14 の慣習を続けるか停止するかという問題は、どちらの決定を下すにせよ、恐ろしいほどの責任を伴う。毎年毎年何百もの無辜^{むこ}の犠牲者が無慈悲な早すぎる死に追いやられるのを放置することは、良心の呵責^{かしやく}にさいなまれ耐えがたい。しかしだからといって (14 の禁止を求める) 意見を受け入れれば、イギリス領インド帝国の安全そのものが危機に陥るであろう。(略) 自分が⁽¹⁶⁾ 17 の知事であったときヴェッロールで (傭兵^{ようへい}の) 反乱が起き、宗教的慣習を侵すことが現地住民と兵士の心情にいかに深刻な影響を与えるか実感した。(略) しかし、決断が一日遅れるだけで犠牲者リストに新たな名が加わっている。

禁止法：第一条 14 の慣習、すなわちヒンドゥーの寡婦を生きながらに焼く行為は、人間感情に反し、またヒンドゥー教が信仰されているいかなる場所でも義務とはされていない。むしろ逆に、寡婦が清浄な隠遁^{いんとん}生活を送るほうがより好ましいと説かれている。(略) 総督は、この慣習を全面的に禁止しない限り、実質的にこの悪弊を撲滅することはできないと痛感している。以上に鑑み、総督は、あらゆる階層の人々が自分の宗教的慣習を保持することを保証されるというイギリス領インド政府の最重要原則を、それが正義と人道という至上命題を侵害しない限り放棄する意思はもたないという立場にある者として、以下の規則を直ちに実施することは正当であると判断する。

第二条 14 の慣習、すなわちヒンドゥーの寡婦を生きながらに焼く慣習は、違法であり、刑事罰の対象である。

Official Documents, Lord William Cavendish Bentinckから、一部史料を翻訳。

〔設問14〕空欄 14 に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 14 にマークしなさい。

- ①ウパニシャッド ②サティー ③ザミンダール ④シャリーア
⑤マラーター

〔設問15〕 下線部(15)に関連して、この年の出来事はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **15** にマークしなさい。

- ①イギリスでカトリック教徒解放法が成立した。
- ②アメリカ合衆国でモンロー宣言が発せられた。
- ③清でアヘン戦争が勃発した。
- ④ベトナムで清仏戦争が勃発した。
- ⑤オスマン帝国でタンジマートが開始された。

〔設問16〕 下線部(16)に関連して、イギリス領インドの成立に関わる出来事についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **16** にマークしなさい。

- ①イギリス東インド会社は、1764年の戦いに勝利した結果、翌年ベンガル地方の徴税権・司法権を獲得した。
- ②イギリス東インド会社は、18世紀末、西北部でマイソール戦争に勝利し、占領した地域をボンベイ管区とした。
- ③イギリス東インド会社は、19世紀初頭、シク戦争での敗北の責任をとって解散し、イギリス国王を君主とする直轄領で構成されるイギリス領インドが成立した。
- ④イギリス東インド会社は、1857年の反乱を制圧し、翌年南インド全域を領有した。

〔設問17〕 空欄 **17** には、イギリスの植民地支配の拠点の一つで、インド南部に位置しベンガル湾に面した都市名が入る。この都市の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **17** にマークしなさい。

- ①カルカッタ ②シャンデルナゴル ③ボンダイシェリ ④マドラス
- ⑤マラッカ

E ヒンドゥー大協会ガヤー大会議長マーラヴィーヤの演説（1922年）

⁽¹⁸⁾ ヒンドゥーはインドに居住する他のあらゆるコミュニティ以上に弱体化している。⁽¹⁹⁾ 出生率は低下しているし、死亡率は増大して、老齢化も進み、そのために勇敢さは姿を消し、臆病さが強まっている。ヒンドゥー・ムスリム間紛争の主な原因は、このようなヒンドゥーの側の弱さである。ムスリムの中の悪い分子はヒンドゥーが臆病なのを見てとって、ヒンドゥーに攻撃をかけている。だから、ヒンドゥー・ムスリム間の平和を保つには、ヒンドゥーが強くならなければならない。⁽²⁰⁾

小谷汪之編『西欧近代との出会い』明石書店、1994年、314-315頁。

〔設問18〕 下線部(18)に関連して、1915年に結成されたヒンドゥー大協会は、1906年にインドで創設されたある政治団体に対抗することを主眼としていた。この1906年に創設された政治団体についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **18** にマークしなさい。

- ① イギリス支配への不満をもつインド人エリートによって結成され、国産品愛用・自治獲得・民族教育などを目標に掲げた。
- ② ヒンドゥー教徒優位への不安を感じたムスリムが、イギリスの支持を得て結成した。
- ③ ヒンドゥー教徒を敵視するムスリムが結成した組織で、のちにそのメンバーの1人がガンディーを暗殺した。
- ④ ヒンドゥー教徒でありながら西洋教育を受けた弁護士や官僚が中心メンバーで、結成当初はイギリス植民地政府に陳情するだけの穏健な組織だった。

〔設問19〕 下線部(19)に関連して、インドに居住する他のあらゆるコミュニティとは、インドで信仰されているさまざまな宗教の各信徒集団をさす。インドで信仰されている宗教についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **19** にマークしなさい。

- ①カトリックは、インドでは、1498年にゴアを獲得したスペインによって布教が開始された。
- ②シク教は、ヒンドゥー教とジャイナ教が融合した信仰で、苦行を重視する。
- ③ヒンドゥー教は、儀礼よりも心からの神への帰依を重視するバクティ運動を一因としてインドの民衆にも広まった。
- ④仏教は、前1世紀ごろのインドで、出家者個人の解脱をめざす苦行の道を模索する改革運動が起きた。

〔設問20〕 下線部(20)に関連して、1919～22年に第1次非協力運動を主導したガンディーは、ムスリムが展開していたキラーフアト運動と相互協力することにより、ヒンドゥー・ムスリム間の平和を模索した。キラーフアト運動は、当時オスマン帝国で起きていた状況を懸念して起こった運動である。1919～22年のオスマン帝国での出来事はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **20** にマークしなさい。

- ①カリフ制廃止 ②ギリシア独立戦争勃発
- ③統一と進歩委員会（青年トルコ人）結成 ④トルコ大国民議会設置
- ⑤ローザンヌ条約締結

- II 以下の近世までのヨーロッパにおける貨幣と金融に関する文章を読んで、〔設問21〕～〔設問35〕に答えなさい。解答は解答欄 21 ～ 35 にマークしなさい。

ヘーゲルの哲学を批判的に継承して唯物史観を樹立し、資本主義の矛盾と没落を説いた 21 の議論の影響は貨幣の理解にも及んでいる。これに基づいて貨幣の機能は以下のように説明されることがある。貨幣には、商品の価格を表示し、交換を媒介する機能がある。しかし、貨幣はそれ自身において価値を持つから、蓄蔵の対象となる。蓄蔵された貨幣は差し当たり使われないので、他人に貸し付けられる。そこで利子が生まれる。

資本主義以前の社会における貸付は、高い金利を伴うのが一般的であった。貴金属取引を行なう金融業者が高利貸として出現し、自己の資金のみならず他人からの預かり金も含めて貸し付けていた。こうした金融業者は商人を兼ねていることが多かった。

このような高利を含めた利子の取得について、ヨーロッパでは古代から議論の対象となってきた。²² アリストテレスは、財の交換である商取引に使用されるという貨幣の目的から利子は得られるものでないため、商取引術のなかでも「最も自然に反したもの」であると考えた。²³ 旧約聖書においても利子の取得については否定的な記述が多くみられる。

中世スコラ学の第一人者であるトマス=アクィナスは『 24 a 』においてアリストテレスの説を引用し、貸金の利子を受け取る行為は不公正であるという立場をとった。しかし、利子禁止については教条的な立場をとらず、以下のような柔軟な解釈を示した。市民法が貸付利子の取得を認めているのは、多数者の利益が阻害されないという観点から認容しているに過ぎない。利子を支払って借金する者はこれを利用しているに過ぎない。高利貸に金銭の保管を依頼する行為は善の目的のために罪人たる高利貸を利用しているだけである。

『 24 b 』で有名なルターはいっそう厳格な利子批判を展開した。できるだけ商品を高く売りたいという商人に対して、隣人に損害や不利益を与えてはならないと論ずる立場から、利子を取得し貸付より多くのものを返済させて隣人を苦し

める行為は、高利貸だと批判したのである。これに対して『24c』の著者であるカルヴァンは、聖書が利子付きの貸付を全面的に禁じているわけではないという立場をとった。貧者には無料で貸し付ける、借手と貸手は同じくらいの利益を得る、共同の利益から判断して貸し付ける、これが利子を許容する条件とみなされた。

さて、資本主義以前の社会における高利貸は、国際的な交易における借入や送金を主な活動領域とした。ヨーロッパの歴史については、かつてピレンヌが以下のように述べていた。⁽²⁵⁾7世紀以降のイスラーム圏の拡大により地中海的世界の統一が失われて国際的な交易が途絶し、⁽²⁶⁾農耕中心の封建社会への変質が内陸ヨーロッパに生じた。このため、内陸的な商業取引が発達し、これを基盤として遠隔地貿易を中心とする経済が登場し、「商業の復活」につながった。

11世紀に入ると、3つの遠隔地向け商業中心地域が現われた。27aなどの地中海交易圏、27bなどを中心とするハンザ諸都市、フランス内陸のシャンパーニュ地方である。このうち、シャンパーニュ地方はフランス国王の支配下に入って商業の自由が制限され、衰退した。その地位を引き継いで発展したのが、27cなどを中心とするフランドル地方であった。このようなヨーロッパの広範な取引関係を組織して中世の国際経済に君臨したのが、⁽²⁸⁾メデイチ家や⁽²⁹⁾フッガー家の巨大財閥であった。

さて、中世の交易において重視されたのが香料などの物産であるが、近世に入り、これらの取引を目的として政府に対する^{かしあげ}貸上や上納金と引き換えに「東洋」との独占的な貿易特権を授与された会社が東インド会社である。東インド会社はオランダ、イギリス、フランスに存在した。

このうちイギリス東インド会社は⁽³⁰⁾クロムウェルによって「改組」が行なわれた。そのときの重鎮となったジョサイア=チャイルドの利子についての考えは、高利を批判して低い利子での貸付を肯定するものであった。彼は高利が交易を衰退させるとして、商業振興の立場から利子の引き下げを強く主張し、金利引き下げが王国の富を増加させすべての国民に繁栄と富をもたらすと説いたのである。

遠隔地貿易のさらなる拡大は金融取引の活発化を促し、ときにバブルを招いた。その典型が⁽³¹⁾1720年にイギリスで起きた南海泡沫事件である。この事件の主役

となった南海会社は、スペイン領との間での奴隷取引を目的として設立されたが、そこで国王の権威を重んじたトーリ党の領袖であり、国家財政委員会委員も務めたことのある人物が主導していた事実は、この会社が国家財政と深い癒着関係にあったことを示唆している。この会社は政府債務をいわば「証券化」する手法から利益を得ることによって政府への上納金を捻出しようとしたが、そのことが南海会社の株価の乱高下を招き、バブルの形成と崩壊をもたらした。この際、イギリスでは株式会社の設立や株式取引を規制する立法措置が取られ、結果として資金の投機部面への流出が抑制されたとされる。

ところで、そもそも貸付はその前に預かり金がなければ不可能なのであるか。アリストテレスのように、貨幣はそもそも物々交換から自然に形成された硬貨を起源とするという考えもあるが、妥当であろうか。そのような通説に疑問を投げかける事実がすでに数多く指摘されている。

例えば、ギリシアの『イリアス』や『オデュッセイア』の世界では貨幣が出てこないが、それ以前のメソポタミアのシュメール人はすでに債務と利子の観念を持っており、それを表示する計算単位として貨幣が発明されていたとの指摘がある。貨幣の起源は債務にあり、物々交換に基づかず硬貨にも頼らない信用取引の発展がすでに起きていたことを示唆するものである。

これらの事実は、主流の経済学がこれまで通説と考えてきたものに反省を迫っている。貨幣を商品交換のためのヴェールに過ぎないと捉えてきたことが、度重なる金融危機³⁴に対する経済学の無策をもたらしてきた、という批判さえ出てきている。最近のアメリカでは銀行の決済業務と投資業務とを分離する規制を取り払ってきた政策を見直し、1933年に成立したグラス-スティーガル法の精神に立ち戻り両者を分離することを主張する動きもある。私たちは今、これからの望ましい金融制度のあり方を展望するためにも、貨幣についてのこれまでの歴史をもう一度たどり直す必要に迫られているといえるだろう。

〔設問21〕 空欄 21 に入る人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 21 にマークしなさい。

- ①リカード ②ルソー ③マルサス ④ケネー ⑤マルクス

〔設問22〕 下線部(22)に関連して、12世紀にこの人物の著作に対する注釈書を記してスコラ学に大きな影響を与えたコルドバ出身の人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

- ①イブン=サウード ②イブン=ルシュド ③イブン=バットゥータ
④イブン=ハルドゥーン ⑤イブン=シーナー

〔設問23〕 下線部(23)に関連して、これはキリスト教側からのユダヤ教の聖典に対する呼び名だとされるが、ユダヤ教徒についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- ①ヘブライ王国を建てたが、ソロモンの死後、北のユダ王国と南のイスラエル王国に分裂した。
②ローマ帝国の属州支配に対して大規模な反乱を起こしたが鎮圧され、イエルサレムを追われて離散の境遇に置かれた。
③中世ヨーロッパにおいては土地所有を禁じられ農業に従事しなかったため、その多くが都市に居住し金融業を営んだ。
④インノケンティウス3世が主宰した第4回ラテラノ公会議において、ユダヤ教徒の印として黄色の記章の着用を義務づけられた。
⑤スペインを追放されたユダヤ教徒は、セファルディムと呼ばれた。

〔設問24〕 空欄 **24 a** ・ **24 b** ・ **24 c** に入る著作名の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ① a－キリスト者の自由 b－神学大全 c－キリスト教綱要
② a－キリスト者の自由 b－キリスト教綱要 c－神学大全
③ a－キリスト教綱要 b－神学大全 c－キリスト者の自由
④ a－キリスト教綱要 b－キリスト者の自由 c－神学大全
⑤ a－神学大全 b－キリスト教綱要 c－キリスト者の自由
⑥ a－神学大全 b－キリスト者の自由 c－キリスト教綱要

〔設問25〕 下線部(25)に関連して、この時期のいわゆる正統カリフ時代の支配領域に含まれる都市として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **25** にマークしなさい。

- ①イェルサレム ②アレクサンドリア ③グラナダ ④バグダード
⑤ダマスクス

〔設問26〕 下線部(26)に関連して、封建社会における中世西ヨーロッパの諸侯・騎士をめぐる権利・義務関係についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **26** にマークしなさい。

- ①主君は家臣の所領を封土として保護する代わりに家臣は軍事的義務を負った。
②契約は臣従礼によって成立しており、家臣は契約事項を超えて主君に従う必要があった。
③家臣である諸侯はみな、主君である国王の役人による領地への立ち入りを拒めなかった。
④家臣は異なる主君と複数の主従関係を結ぶことができなかった。

〔設問27〕 空欄 **27 a** ・ **27 b** ・ **27 c** に入る都市の名の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **27** にマークしなさい。

- ① a - ヴェネツィア b - リューベック c - ブリュージュ
② a - ヴェネツィア b - ブリュージュ c - リューベック
③ a - リューベック b - ヴェネツィア c - ブリュージュ
④ a - リューベック b - ブリュージュ c - ヴェネツィア
⑤ a - ブリュージュ b - ヴェネツィア c - リューベック
⑥ a - ブリュージュ b - リューベック c - ヴェネツィア

〔設問28〕 下線部(28)に関連して、この一族と関わりの深い地であるフィレンツェなどで、ルネサンス絵画の先駆者として活躍した、13世紀後半生まれの人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **28** にマークしなさい。

- ①レオナルド=ダ=ヴィンチ ②ボッティチェリ ③ジョット
④ミケランジェロ ⑤ラファエロ

〔設問29〕 下線部(29)に関連して、この一族の本拠地だった都市の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **29** にマークしなさい。

- ①ニュルンベルク ②マクデブルク ③ハンプルク
④ヴィッテンベルク ⑤アウクスブルク

〔設問30〕 下線部(30)に関連して、この人物の政権期に制定された法はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **30** にマークしなさい。

- ①権利の章典 ②人身保護法 ③国王至上法 ④航海法 ⑤穀物法

〔設問31〕 下線部(31)に関連して、イギリスではこの翌年に責任内閣制が始まったとされるが、この時期の国王の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ①チャールズ2世 ②ウィリアム3世 ③アン女王
④ジェームズ2世 ⑤ジョージ1世

〔設問32〕 下線部(32)に関連して、この両書の著者の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

- ①ピンダロス ②ホメロス ③ヘロドトス ④ヘシオドス
⑤プラクシテレス

〔設問33〕 下線部(33)に関連して、この人びとについての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

33 にマークしなさい。

- ①ウルやウルクなどの都市国家の担い手であった。
- ②楔形文字が作られた。
- ③ヒッタイト人に滅ぼされた。
- ④六十進法が使われた。

〔設問34〕 下線部(34)に関連して、金融危機に関わって現代においてもさまざまな出来事が起きてきた。以下の3つの金融に関わる出来事について古いものから順に並べた組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ①リーマン・ショック → アジア通貨危機 → プラザ合意
- ②リーマン・ショック → プラザ合意 → アジア通貨危機
- ③アジア通貨危機 → リーマン・ショック → プラザ合意
- ④アジア通貨危機 → プラザ合意 → リーマン・ショック
- ⑤プラザ合意 → アジア通貨危機 → リーマン・ショック
- ⑥プラザ合意 → リーマン・ショック → アジア通貨危機

〔設問35〕 下線部(35)に関連して、この年に起きた出来事として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ①フランクリン＝ローズヴェルトがアメリカ合衆国大統領に就任した。
- ②中国共産党が八・一宣言を出した。
- ③ドイツで国会議事堂放火事件が起きた。
- ④日本が国際連盟脱退を通告した。
- ⑤ソヴィエト連邦が第2次五か年計画を開始した。

Ⅲ 以下の冷戦に関する文章を読んで、〔設問36〕～〔設問50〕に答えなさい。解答は解答欄

36

 ～

50

 にマークしなさい。

冷戦は、第二次世界大戦時の連合国であった米英ソの協調が崩壊することによって、1940年代半ばに顕在化していった。米ソが主役であったが、それはグローバルな対立関係であり、東西冷戦と呼ぶこともできる。根本的には、英仏といった大国が大戦で疲弊したことが、米ソを国際政治における主役に押し上げることになった。そして、自由民主主義と社会主義という両者のイデオロギーの違いは、対立を不可避なものにした。マーシャルプランのような大戦で疲弊したヨーロッパ諸国を復興させる計画は、東西ヨーロッパの分断の契機となった。チェコスロヴァキアなど東欧諸国にもよびかけられたものの、ヨーロッパでは西欧諸国のみ、マーシャルプランによる援助を受けることになった。また、軍事面では、アメリカ合衆国（以下、アメリカ）を中心とした西側の軍事機構NATO（北大西洋条約機構）の設立条約が1949年に調印された。

1950年代には東西分断がより明確になっていった。⁽³⁶⁾朝鮮戦争が1950年に勃発し、米軍中心の「国連軍」と中ソに支援された北朝鮮軍の対決により、以後、南北朝鮮の分断が固定化されていく。ヨーロッパでも、東西に分断されたドイツで朝鮮戦争と同様の事態が起こることが危惧された。そうしたなか、西ドイツは独立し、再び武装化し、NATOに加盟する。対抗する軍事同盟として、1955年、⁽³⁷⁾ワルシャワ条約機構が成立した。

1960年代前半の冷戦も、基本的には米ソの直接対決には至らなかったが、そこには、危機はつきものだった。1962年には⁽³⁸⁾キューバ危機が起こった。その直後から⁽³⁹⁾核兵器の規制が本格化していく。また、冷戦の最前線ドイツでは、東ドイツから西ドイツへの多量の人々の流入が問題化した。1961年頃まで約30万人もの人々が西へと逃亡したと言われている。そのような流出を防ぐために設けられたのが、⁽⁴⁰⁾ベルリンの壁であった。

さらに、植民地の独立も世界的な流れとなっており、

41

年は、「アフリカの年」と呼ばれた。1960年代には、第三世界の結集がみられるようになった。すでに1950年代半ばには、インドネシアのバンドンで29か国が集まるアジア-ア

フリカ会議が開催されていた。アジア・アフリカの植民地独立が1960年代に加速化したことにより、国連を中心的な舞台として、南北問題⁽⁴²⁾が注目を浴びるようになった。そのなかでアラブ民族主義⁽⁴³⁾が第三世界結集のうえで、一つの絆となった。そのリーダーの一人であったナセル⁽⁴⁴⁾は、1950年代にすでに頭角を現わしていた。一方、この動きに影響を受けるイスラエル側も報復として、第3次中東戦争⁽⁴⁵⁾を引き起こし、紛争が絶えまない中東情勢は続いていく。

1970年代は、行き過ぎた東西対立が和らぐ方向に進んだ。その緊張緩和の動きをヨーロッパ側で進めたのが、西ドイツ首相のブランド⁽⁴⁶⁾であった。ベトナム戦争からの撤退にみられたようなアメリカの衰退が、日本や西ドイツの台頭を招くことになっていた。

1980年代には、1970年代にあらわれた環境汚染の深刻化、人権侵害、脱物質的志向などを背景に、国際的な課題としてとりあげられはじめていた環境問題や人権が国際政治上の大きな争点となっていく。1980年代半ばに、ソ連では、悲劇がチェルノブイリ（チオルノービリ）⁽⁴⁷⁾で起こった。さらに、1989年は、歴史家の関心を集めた年であり、転換点の年だった。冷戦の終結を宣言したマルタ会談が年末に米ソ首脳の間にもたれた。6月には、中国の北京で民主化運動が弾圧される48が起こった。11月のベルリンの壁崩壊は、翌1990年のドイツ統一⁽⁴⁹⁾につながった。1990年には、南アフリカのデクラーク大統領がアフリカ民族会議⁽⁵⁰⁾など諸政党を合法化し、人種差別撤廃への動きのレールを敷いたのである。1991年末にはソ連が崩壊するなどして、ここに冷戦は事実上終わりを迎えた。

〔設問36〕下線部(36)に関連して、この戦争についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- ①1951年に休戦交渉がはじまり、1953年に板門店で休戦協定が結ばれた。
- ②この戦争の最中、南北朝鮮は、サンフランシスコ平和条約を締結した。
- ③最終的には北緯17度線を境に休戦するに至った。
- ④戦争に参加した日本では、その結果、景気が大きく悪化した。

〔設問37〕 下線部(37)に関連して、ワルシャワ条約機構の加盟国ではないものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ①東ドイツ ②ポーランド ③ハンガリー ④ルーマニア
⑤ユーゴスラヴィア

〔設問38〕 下線部(38)に関連して、キューバ危機についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ①キューバ危機は、核戦争勃発の危険さえ生じさせていた。
②トルーマン大統領がキューバを海上封鎖した。
③ソ連がキューバにミサイル基地を建設するとアメリカの反発を招いた。
④キューバ危機の翌年に、部分的核実験禁止条約が調印された。

〔設問39〕 下線部(39)に関連して、1980年代にアメリカとソ連の間で軍縮条約を結んだ米ソ首脳の組み合わせとして正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- ①ブッシュ - ゴルバチョフ ②カーター - ゴルバチョフ
③レーガン - ゴルバチョフ ④ブッシュ - ブレジネフ
⑤カーター - ブレジネフ ⑥レーガン - ブレジネフ

〔設問40〕 下線部(40)に関連して、この壁についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- ①ベルリンの壁は、東ドイツ政府が、西ベルリンとの境界線に設けた。
②ベルリンの壁は、10年以上かけて作られた。
③ホネカー政権崩壊後に、ベルリンの壁開放が起こった。
④ハンガリーがオーストリアとの国境フェンスを除去したことで両国の往来が自由になったことも、ベルリンの壁開放の背景であった。

〔設問41〕 空欄 41 に入る数字はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 41 にマークしなさい。

- ①1960 ②1961 ③1962 ④1963 ⑤1964

〔設問42〕 下線部(42)に関連して、南北問題は、先進国と途上国の間の問題であった。(発展) 途上国についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

- ①1964年には、途上国が国連貿易開発会議（UNCTAD）を結成し、南北格差の是正を目指した。
- ②米ソ両国は、独立運動や独立後の体制に介入し、それぞれの政治的理念に従って「開発」モデルを押し付けた。
- ③アジアで、途上国・地域から高度経済成長を遂げた新興工業経済地域（NIES）には、ラオスが含まれた。
- ④途上国間の格差の問題を南南問題という。

〔設問43〕 下線部(43)に関連して、アラブ民族主義についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

- ①アラブ連盟は設立時には、アラブ地域の20か国から構成された。
- ②アラブ諸国では、1950～60年代に、王制打倒と民族統一を掲げるアラブ民族主義の運動が広がった。
- ③アラブ諸国が第1次中東戦争でイスラエルに勝利したことにより、アラブ民族主義が高揚した。
- ④フランスの委任統治が終わるパレスチナで、アラブ人とユダヤ移民のそれぞれの国家建設が行なわれたことが、アラブ民族主義勃興の背景であった。

〔設問44〕 下線部(44)に関連して、ナセルについての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

44

 にマークしなさい。

- ①イギリス・フランス・イスラエルがエジプトに侵攻すると、ナセルは国際世論の力を借りてそれらを撤退に追い込んだ。
- ②ナセルは、スエズ運河建設の立役者であった。
- ③米英の資金援助がありながら、アスワン・ハイダム建設のため、ナセルはスエズ運河を国有化した。
- ④ナセルは、イスラエルのラビン首相とパレスチナ暫定自治協定を結んだ。

〔設問45〕 下線部(45)に関連して、この戦争についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

45

 にマークしなさい。

- ①この戦争の最中に、イギリス・フランスは、サイクス・ピコ協定を結んだ。
- ②イスラエル軍はエジプト、シリア、ヨルダンに奇襲攻撃をしかけ、シナイ半島やガザ地区などを占領した。
- ③イスラエルの占領は、ヨルダン川西岸には及ばなかった。
- ④この戦争の直後に、第1次石油危機が起きた。

〔設問46〕 下線部(46)に関連して、ブランドと彼が主導した東方外交（政策）に関する記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

46

 にマークしなさい。

- ①ブランドは、ノーベル平和賞を受賞した。
- ②ドイツとポーランドの国境を承認し、1970年ポーランドと西ドイツは国交を結んだ。
- ③ブランドは、キリスト教民主同盟の政治家であった。
- ④東方外交の結果、東西ドイツは同時に国際連合に加盟した。

〔設問47〕 下線部(47)に関連して、この原子力発電所の事故は、1986年に起こった。環境問題や気候変動に関わる出来事の中で、それ以前に起きたものはどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **47** にマークしなさい。

- ①国連人間環境会議 ②京都議定書の調印 ③国連環境開発会議
- ④コペンハーゲン合意 ⑤パリ協定

〔設問48〕 空欄 **48** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **48** にマークしなさい。

- ①西安事件 ②五・四運動 ③天安門事件 ④義和団事件
- ⑤文化大革命

〔設問49〕 下線部(49)に関連して、ドイツ統一についての記述として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **49** にマークしなさい。

- ①ドイツ統一は、西ドイツが東ドイツを編入する形で実現した。
- ②統一ドイツの首都はベルリンに置かれた。
- ③統一ドイツがポーランドとの国境線変更を求めることをポーランドが懸念したため、国境線の現状維持が約束された。
- ④ドイツ統一は、イギリス・フランス・ソ連の統一への同意が得られないまま、実現した。

〔設問50〕 下線部(50)に関連して、アフリカ民族会議は有力な指導者を多く輩出した。その中の一人であった人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **50** にマークしなさい。

- ①マンデラ ②マルコス ③ンクルマ ④サダト
- ⑤ムハンマド=アリー